

住みたいまち大刀洗、 住んでよかった大刀洗町。

- 平成24年度災害ボランティア講座報告
大刀洗町のその後～居安思危～
- 公開講座「地域支え合いのすすめ～仲良く笑って生きること～」
- 赤い羽根共同募金が始まります
- 笑顔キラキラ☆ほいくえんフォトギャラリー
- ボランティア入門講座ご案内
ボラ連の「ほっこり井戸端サロンVol.2」
ぷく日和

37年間、ありがとう!

新園舎完成に伴い旧園舎
がとりこわされることにな
りました。この日はみな
なで記念撮影!



平成24年度 災害ボランティア講座報告

テーマ：地域の絆と地域の力 ～居安思危～

講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 李仁鉄氏

期日：7月23日(月) 実施

参加者：151名



今回の災害ボランティア講座では、「人の絆と地域の力」をテーマに、被災地支援における被災者の心情やボランティア活動の実際から、日頃の地域のつながりがどう災害時に活かされるのか講演をいただきました。

■災害から見る「絆」

これまでの災害を振り返ると、災害により命を失われた多くの方が自力で移動できない高齢者や障がい者であり、そして救助により助かった方の多くが家族や地域の方たちの支援によるものだったそうです。これは、災害が要援護者と言われる方に強く作用すると同時に、「地域の力」により被害が軽減されるということを表しています。人とのつながりを意識しなくても暮らせるようになった今、東日本大震災が起こり、改めて人との絆の大切さを実感するものとなりましたが、「こうした絆とは」「災害が起こったから生まれるものではなく、日頃のつながりが災害時に絆として生きてくる」とのことです。災害は日常の暮らしの延長に起こるもので、日頃から人や地域のネットワークを築いておくことが大切です。



■助け上手と助けられ上手

地域には、移動や情報の面などで孤立しやすい人や、困っている声を上げることが出来ない人がいます。そういったとき、隣近所の人や「この方困っていますよ」と代弁してあげること、みんなが

助け上手・助けられ上手になることが地域の力をより一層強くします。このような日頃の支え合いが、もしも大刀洗町が被災したとき、「災害を防ぐこと（防災）」はできなくても「災害後の被害を減らすこと（減災）」につながるそうです。くしくも七月十四日の九州北部豪雨で実際に被災地域となり、台風や水害など予測できる災害に対してどう準備をしていくのかというところ、日頃から地域に関心を持ち、互いに支え合える人とのつながりを持つことの大切さを実感する講座となりました。

■大刀洗町のその後

「居安思危

〜安きに居りて危うきを思う〜」

九州北部豪雨を経験して、町内でも新たに要援護者の見守り体制を整える動きや避難訓練を実施する行政区もでています。被災された地域の方のお話によると、避難の判断やタイミングに苦慮したこと、緊急連絡網があったものの固定電話で作成したため繋がらなかったこと、避難先の環境が整って

いなかったこと、避難場所が数か所にまたがった上、各々に避難されたため要援護者がきちんと避難されたのが把握が難しかったこと等々、たくさん課題があったようです。また、豪雨が過ぎた後も”あの時避難して良かったのか”という葛藤の思いがあったことを聞きました。「災害」という命に直結する事柄が起きたときの状況判断ほど大変なものはないかと思えます。

社会福祉協議会としても災害時における行政等との連携の在り方



今後の見守りネットワークの取り組みについて、検討課題を改めて感じたところです。異常気象によるゲリラ豪雨や台風など災害は増えているそうです。この経験を無駄にしないためにも、普段やっていることに災害の知識をプラスして“という李さんの言葉のように、普段の暮らしを土台に少し実践的に災害のことを考えること、それを地域の見守り体制に反映していくことが大切だと感じました。



【公開講座】のお知らせ

地域支え合いのすすめ テーマ「仲良く笑って生きること」

東日本大震災から1年半、被災地ではいまだに多くの方が仮設住宅等での避難生活を余儀なくされ、そのような環境の中、孤立している被災者も少なくありません。

今回は、「緊急仮設住宅での閉じこもらない楽しみの場づくりと交流」をもとに住民同士の支え合いに取り組む『宮城県名取市箱塚桜団地』の報告から、住民同士のつながりや地域コミュニティ形成の必要性について考えます。

- 日 時 平成24年9月24日(月)
9時45分～11時45分(受付：9時15分～)
- 場 所 大刀洗ドリームセンター ドリームホール
- 講 師 宮城県名取市緊急仮設住宅「箱塚桜団地」
自治会長 おおわきひょうしち 大脇 兵七 氏
- 主 催 両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会

*参加無料・どなたでも受講できます。

赤い羽根共同募金

運動期間 10月1日～12月31日



今年もご協力をおねがいいたします。

共同募金は赤い羽根募金

「赤い羽根募金」は「共同募金」の愛称です。今年で66回目を迎えました。

「赤い羽根」は、運動が始まった頃、寄付をしたことを表す印として使われていましたが、現在は「共同募金」のシンボルとして幅広く使われています。

共同募金は民間の募金

共同募金は民間の募金ですので、税金とは性格も使われ方も違います。税金が全国的にどこでも同じ基準で公平に使われるのに対し、民間の募金は地域の実情に沿った柔軟な使い方ができるという特徴があります。そのため、地域の福祉に迅速に対処できるという先駆性を持っているのです。

また、共同募金は民間の社会福祉の資金として使われます。共同募金からの配分金によって、民間社会福祉施設や社会福祉協議会などの社会福祉団体は、様々な地域福祉活動を行っています。

平成 23年度の共同募金実績は、3,669,662円でした。これを受けて、大刀洗町社会福祉協議会では、今年度このような福祉事業を行っています。

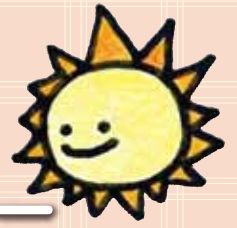
- ・ 独居老人味噌配布事業
- ・ 老人クラブスポーツ助成金
- ・ 福祉教育読本配布事業
- ・ 福祉協力校事業
- ・ 社協だより配布事業
- ・ 母子寡婦福祉会助成事業
- ・ 老人クラブ助成金
- ・ 身体障害者福祉協会助成金
- ・ 保育園福祉推進事業
- ・ ミニデイサービス事業
- ・ 車いすバスケット大会支援事業
- ・ 障害児を抱える親の会支援



福岡県共同募金会大刀洗町支会（大刀洗町社会福祉協議会）

大刀洗町大字富多 819 めくもりの館大刀洗内 電話 / 77-4877 Fax / 77-6220

笑顔キラキラ★



ほいくえん フォトギャラリー

暑かった夏、さらにパワーアップ!!

夏の行事をたくさん体験した子どもたちのはじける笑顔をご覧ください!



おおせき
8/1

みんなで砂遊び
トンネルもできたよ、泥んこだーいすき♪



おおせき
8/3

「わー!!シャボン玉!!」
素敵な笑顔がたくさんみられました



ほんごう
7/23

小郡警察署見学
白パイにも乗せてもらったよ



ほんごう
7/26

ボディ・ペインティング
紙いっぱいにして全身を使ってペインティング、楽しかったよ



おおせき
8/4

大堰の夏まつり
力を合わせて「ワッショイワッショイ!!」



ほんごう
7/31

本郷神社夏まつり
ステージでAKBになりきって踊りました!



おおせき
8/23

今回のクッキングはホットケーキ!!
とっても美味しく大満足でした



おおせき
6/11

きもだめしにチャレンジ
キャーキャー言いながらゴールめざしてがんばりました!



ほんごう
8/23

スイカ割り
「ここかな〜?.....えい!!」



ほんごう
8/23

プール遊び
「みて!みて!ワニになって楽しいよ!!」



園児の様子は社協ホームページからもご覧になれます♪

大刀洗町社協 保育園ブログ

Yahoo 検索

こころ豊かに暮らす

目からウロコ!

よか余暇講座

「退職して自分の時間ができたので何かしたい」
「自分の趣味を活かせることはないかな?」
そんなあなたのための講座です!

本講座では「こころ豊かなくらし」をキーワード
にボランティアについて学びます。



第1回 10月4日(木)

14時~15時半

「イキイキ・ワクワクしてますか?」

第3回 第2回目に調整

「見学に行こうボランティア活動」

第2回 10月10日(水)

14時半~15時半

「目からウロコ!
意外と身近なボランティアの話」

15時半~16時半

「知ってる?町のボランティア」

第4回 11月1日(木)

14時~15時半

「わたし流*毎日を元気に楽しく」

1 講座のみの
参加もOK!
(お茶お菓子付)

■ボランティア入門講座
申し込み受付中!

超人気講師

九州大学大学院客員准教授
加留部 貴行 氏

ボランティアや地域づくり
など幅広い分野での講演会
では、博多弁の語り口で参
加者を加留部ワールドに引
き込みます。

■場 所：ぬくもりの館(役場東側)

■定 員：30名

■受講料：無料

■主 催：大刀洗町ボランティアセンター
大刀洗町社会福祉協議会

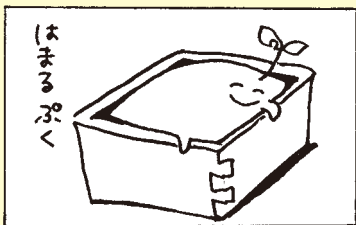
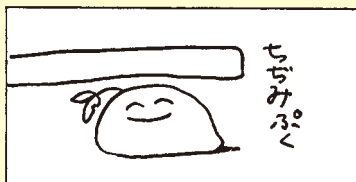
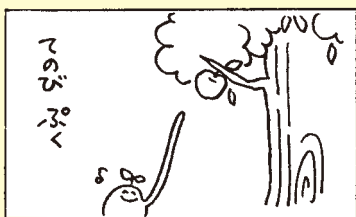
■共 催：大刀洗町ボランティア
連絡協議会

■申込締切：9/28日(金)
※先着順

申込み・問合せ先：大刀洗町社会福祉協議会 TEL77-4877

3. < 0 和

Vol.3



第2回

ほっこり 井戸端サロン



身近な「ふくし」のテーマを取り上げ、ほっこりとした気分
でお茶を飲みながら参加者みんなで交流するサロン。
ここでしか会えない人、聞けない話に会いに来ませんか?

■日 時 9月29日(土) 午後1時30分~

■場 所 ぬくもりの館(役場東側)

テーマ 聴覚障害「耳の不自由な生活について」

話し手：平田良隆さん・すま子さんご夫妻 (西大刀洗)

手話通訳：野村久美子さん (北鶴木)

参加無料!
(お茶付)

主 催：大刀洗町ボランティア連絡協議会

申込み・問合せ：大刀洗町社会福祉協議会

TEL77-4877